

第 29 回日本老年学会総会

プログラム

The 29th Annual Meeting of the Japan Gerontological Society

PROGRAM

第 29 回日本老年学会総会

合同プログラム

6月12日(金)

会場：メインホール

シンポジウム 1 「新しい高齢者の定義」

座長：甲斐 一郎（東京大学名誉教授）、大内 尉義（国家公務員共済連合会虎の門病院）

- 1 荒井 秀典（国立長寿医療研究センター）
- 2 秋下 雅弘（東京大）
- 3 鈴木 隆雄（国立長寿医療研究センター）
- 4 内藤佳津雄（日本大）
- 5 古谷野 亘（聖学院大）

特別講演 超高齢社会の街作り

辻 哲夫（東京大）

会長講演 健康長寿とライフスタイル

井藤 英喜（第 29 回日本老年学会総会 会長）

招待講演 Caloric Restriction Mimetics; Most Promising Anti-aging Strategy

George S. Roth, Ph.D. (GeroScience Inc.)

シンポジウム 2 「認知症予防の新展開」

座長：栗田 圭一（東京都健康長寿医療センター研究所）

鈴木 隆雄（国立長寿医療研究センター）

- 1 朝田 隆（筑波大）
- 2 山田 正仁（金沢大）
- 3 羽生 春夫（東京医科大）
- 4 小原 知之（九州大）
- 5 鳥田 裕之（国立長寿医療研究センター）

7学会合同シンポジウム（それぞれの会場はポケット型合同プログラムをご確認下さい）

合同シンポ1 高齢者の食を支えるために：オーラルフレイルの概念を討議する

合同シンポ2 老年医学教育：多職種連携

合同シンポ3 終末期医療における多職種連携

合同シンポ4 超高齢社会におけるフレイルを考える

合同シンポ5 健康寿命をのばす老年学－基礎研究と社会研究の融合をめざして－

合同シンポ6 住民・地域資源を活かす地域包括ケア戦略

- 合同シンポ7 高齢患者に対する周術期口腔機能管理を考える—今後の課題と取り組み—
合同シンポ8 認知症の人の暮らしを支える地域包括ケアシステムをめざして
合同シンポ9 食べることにまつわる意思決定支援
—代理者としての家族の価値観と選択から考える—
合同シンポ 10 高齢者向け住宅と医療ニーズの高い高齢者のコミュニティケア

合同ポスター演題（日本基礎老化学会）

会場：展示ホールA

15：48～16：12

合 P3-1 (OJ-27) 神経老化における神経変性疾患と選択的オートファジー

松本 弦（長崎大）

合 P 3-2 高齢女性の夜間頻尿に対する軽微な皮膚刺激の効果についての検討

渡辺 信博（東京都健康長寿医療センター研究所）

合 P3-3 (OJ-4) 骨細胞における Mn-SOD の骨リモデリング制御機構

清水 孝彦（千葉大）

合同ポスター演題

会場：展示ホールA

| 演題番号 | セッション | 時間 | 演者 | 演題 |
|--------|----------------|---------------------|--------|--|
| 合 P1-1 | 老年 医学会 | 15:00 ～ 15:24 | 山田 実 | フレイル高齢者に対する通信型介護予防プログラムの効果—INE (Intervention by Nutrition and Exercise) study— |
| 合 P1-2 | | | 東本 有司 | 慢性閉塞性肺疾患の呼吸リハビリテーションの効果に対する背景因子と加齢の影響 |
| 合 P1-3 | | | 溝神 文博 | 高齢者に対する薬効分類番号を用いた多剤投与削減法の検討 |
| 合 P2-1 | 老年 社会科学会 | 15:24 ～ 15:48 | 原田 和弘 | 地域在住高齢者の認知機能検査の受診を予測する行動科学的要因 |
| 合 P2-2 | | | 堀田 亮 | 打楽器による音楽演奏介入が地域在住高齢者の認知機能変化に及ぼす効果 |
| 合 P2-3 | | | 原沢 優子 | 在宅看取りにおける多職種チームモデルと各モデルにおける課題—介護支援専門員および訪問看護師の調査から— |
| 合 P3-1 | 基礎 老化学会 | 15:48 ～ 16:12 | 松本 弦 | 神経老化における神経変性疾患と選択的オートファジー |
| 合 P3-2 | | | 渡辺 信博 | 高齢女性の夜間頻尿に対する軽微な皮膚刺激の効果についての検討 |
| 合 P3-3 | | | 清水 孝彦 | 骨細胞における Mn-SOD の骨リモデリング制御機構 |
| 合 P4-1 | 老年歯科 医学会 | 16:12 ～ 16:36 | 永長 周一郎 | 回復期における看護師に期待される口腔機能管理の可視化から連携を考える |
| 合 P4-2 | | | 高城 大輔 | 地域在住高齢者の食欲減退がサルコペニアに及ぼす影響 —食欲指標 (SNAQ) を用いた検討— |
| 合 P4-3 | | | 古屋 裕康 | 地域高齢者の追跡調査からみたサルコペニアと口腔機能との関連 |
| 合 P5-1 | 老年精神 医学会 | 16:36 ～ 17:00 | 長谷川 浩 | 初診から看取りまで一貫して8年以上治療に関与した若年性アルツハイマー病の1例—画像診断, 薬物療法, 家族病理, 看取りについての考察— |
| 合 P5-2 | | | 上村 直人 | レビー小体型認知症と自動車運転—他の認知症より運転は危険か?— |
| 合 P5-3 | | | 森川 孝子 | 認知症治療病棟の入院期間と退院支援に関する報告—認知症治療病棟を持つ病院へのアンケート調査より— |
| 合 P6-1 | ケアマネジ メント学会 | 17:00 ～ 17:24 | 廣瀬 貴久 | 介護支援専門員 (ケアマネジャー、CM) の医師・看護師との協働頻度はサービス利用者の利益に影響するか |
| 合 P6-2 | | | 末吉 淳志 | 介護支援専門員とMSWが協働する「入退院支援連携デザイン」の取組み |
| 合 P6-3 | | | 西澤 文恵 | 居宅療養管理指導における「服薬支援」「食事支援」に関わるサービスに関する介護職の認識・課題と解決策 |
| 合 P7-1 | 老年 看護学会 | 17:24 ～ 17:48 | 長谷川 真澄 | 急性期病院におけるせん妄対策チームの構築プロセス |
| 合 P7-2 | | | 伊藤 廣美 | 在宅でオピオイド鎮痛薬を使用しているがん患者の疼痛評価と関連要因について—成人と高齢者の比較— |
| 合 P7-3 | | | 能川 琴子 | 終末期にある在宅高齢者を介護する家族の経口摂取に関する経験—亡くなるまでの一年間に焦点を当てて— |